



Minami-hatoba_1(Shirouyasu_Suzuki)

2005-06-30

多摩美生涯学習講座「新しい詩の書き方を探そう」の5回目。

29日の朝、トイレで読んだ「墨子」には、政には「義政」と「力政」があって、「義政」は天の意に添って、人民に「利」をもたらす聖王の政治、「力政」は天の意に反した暴君のやる政治、そのどちらかを見極めるには、大工が物差しを使うように、「明法」という尺度に照らして見ればいいと書いてあった。ストレッチ体操、シャワー。麻理がいつも折っている折り紙の小箱を撮って、「[麻理の手元の花](#)」としてBlosxomBlogに入れる。日録ノート。FT発表会のパンフ用の短い文章を書く。蕎麦を茹でて昼食。生涯学習講座の受講している人たちの詩を読んでメモする。4時頃家を出て、地下鉄で二子玉で下車。パン屋のサンジェルマンでサンドイッチを買い、5枚溜まったサービス券で食パン一斤貰う。タクシーで多摩美に行く。福島学科長とわたしの「退職記念映像作品展」ことで打ち合わせ。わたしの全部の映像作品と卒業生の作品を上映し、学科の教員がそれぞれ「表現論」を執筆するという案。その後、わたしのHPに載っている[映像作品のページ](#)を全部プリントして学科長に渡す。「AnimeStudioll」で簡単なアニメを作って見る。背景と動画の画像サイズを合わせる必要があることが分かる。2年生の学生が携帯に書いた小説をメールでわたしの多摩美のアドレスに送らせて、プリントして読んで、いろいろと話す。携帯に小説を書くという時代になった。サンドイッチを食べて、7時から生涯学習講座「新しい詩の書き方を探そう」の5回目。皆さんにそれぞれの作品の感想を述べて貰い、その後、それぞれの作品の方向性を話す。終わって、9時過ぎに3年生の学生の小説について話す。こちらはちゃんとプリントして持ってきた。10時廻って下校。地下鉄で帰宅。リンゴ、ジャガイモ、ビスケットなどと牛乳。夕刊。仕事場を下りて、「灰皿町blog日記」を書いた。

01:00:43 - shirouyasu - No comments

2005-06-29

横浜市立大で「日没の印象」「極私的に遂に古稀」を上映して講義。

28日の朝、トイレで読んだ「墨子」には、天は万民を愛している、と書いてあった。それは、戦争などして罪のないものを殺したりすると災いが起こるということからわかるというのだ。ストレッチ体操、シャワー。AnimeStudiollのアップロード版をダウンロードして、昨日できなかった「プレビュー」は解決。[枯れ始めたヒメジオンの花](#)をBlosxomBlogに入れて、日録ノート。蕎麦を茹でて麻理と昼食。金沢八景の横浜市立大に初めて行くので、Webで電車の乗り換えと掛かる時間を見る。2時頃家を出て地下鉄で澁谷に出て、山手線で品川に行き、そこから京浜急行の快速に乗って、金沢文庫で普通に乗り換えて金沢八景に着いたのが3時半近くだった。横浜市立大の校門に入って歩いていくと、学食があったので、30分ぐらい時間があり、暑かったのでアイスコーヒーでも飲もうかと入ったら、かき氷をやっていたのでイチゴを頼んで喉を潤した。わたしの講義、鈴木和成さん担当の「芸術と現代 映像と<反旅>」は4時10分からで、10分前に予定されている「ビデオホール」に行ったら、まだ前の授業をやっていたので、講師控え室に行って麦茶を御馳走になる。4時に「ビデオホール」に行くと、担当の鈴木さんが来てプロジェクターに電源を入れて、わたしを紹介してくれた。わたしの話は、日常を映像作品として非日常化するという。30分ほど話して「日没の印象」と「極私的に遂に古稀」を上映した。5時40分に終わって、学生からの質問を受けた後、鈴木さんと金沢八景の駅前まで歩き、喫茶店でアイスコーヒーを飲みながら話をした。鈴木さんの話では、詩人のランボーがアフリカから出した手紙が淡々としていいと云うことだった。読んでみたい気が起こった。6時前に別れて、京急で横浜に出て、東

Navigation

[Previous 月](#)
[Next 月](#)
[Today](#)
[Archives](#)
[Admin Area](#)

Categories

[All](#)
[General](#)

灰皿町の本

●[幻想小説『なめくじキーホルダー』清水鱈造](#)

●[「週刊読書人」詩時評一九九二-一九九三年 清水鱈造批評集 第二分冊](#)

Search

横線で澁谷に戻った。車中、駅の売店で買った「週間東洋経済」の「ボクちんにすっげーコンピュータがやってくる！ソニーの戦争」というPS3についての特集記事を読み、澁谷に着いて、「松川」でうなぎを食べるところで読み終わった。それから、笹塚行きのバスで代々木上原で下りて帰宅。夕刊を読んで仕事場を下りて、「アルトゥロ・ウイの興隆」のパンフレットを全部読む。それから「灰皿町blog日記」を書いた。

00:15:11 - shirouyasu - No comments

2005-06-28

「ANIME STUDIO 2」をMacにインストールしたが、プレビューが実行不能。

27日の朝、トイレで読んで「墨子」には、天子として聖王といわれるには天の志にかなう「義」を実行しなければならないと書かれていた。ストレッチ体操、シャワー。[庭に飛んできたアゲハチョウ](#)を撮って、BlosxomBlogに入れる。日録ノート。「ANIME STUDIO 2」をPowerBookG4にインストール。映像演劇学科3年生がFTの制作として書いた「小説」を読む。麻理と蕎麦を茹でて昼食。ちょっと仮眠。3時に出掛けて、二子玉で下りてサンドイッチを買ってタクシーで多摩美へ。1年生の「ことば」で話す「文というもの」についてのプリントのノート。5時過ぎサンドイッチを食べる。6時から1年生に、散文と韻文の違いや文章の展開について話をして、再び文章か詩を書かせる。研究室に戻って、3年生と面接してシナリオについて話し、2年生2人にFTの制作としてやる「ラジオ番組」について話す。それから一応出来上がった3年生の「映像作品」を見る。それから小説を書くという2年生の学生と話し、4年の住吉さんといろいろ雑談。10時を廻って下校。11時過ぎに帰宅。リンゴ、大福、牛乳。夕刊を読み、仕事場を下りて、「ANIME STUDIO 2」を試みるが、プレビューができない。OSのバージョンとミスマッチじゃないかと思いアップデートの申し込みをする。それから、「灰皿町blog日記」を書いた。

01:31:07 - shirouyasu - No comments

2005-06-27

ベルリナー・アンサンブル公演「アルトゥロ・ウイの興隆」を見る。

26日の朝、トイレで読んで「墨子」には、「義とは政なり」と書いてあった。政というのは正しく導くということで、上のものが下のものを正しく導くことを言うようだ。ストレッチ体操、シャワー。[家の裏に咲いたクチナシの花](#)を道路から撮る。日録ノート。クチナシの花をBlosxomBlogに入れる。12時に鮭茶漬けを食べ、12時半に家を出る。坂下でタクシーを拾って、新国立劇場へ行く。オペラハウスの地下駐車場で降ろされて、ちょっと迷う。1時からベルリナー・アンサンブル公演のプレヒト作ハイナー・ミュラー演出の「アルトゥロ・ウイの興隆」を見る。アルトゥロ・ウイを演じるマルティン・ヴトケの演技は際だっていたが、芝居全体としては、引き込まれるところも少なく、迫ってくるものも感じず、わたしには余り面白くなかった。警官の制服からストリップして素っ裸になる男が出たり、ウイも新聞記者未亡人を犯す時下半身丸出しになるが、それが支配者の退廃として迫ってこないのだ。最後に延々と続くカーテンコールにはうんざりした。終わって、4年の清水君、1年の今井君、水谷さん、武野さんと新宿西口地下街の喫茶店でコーヒーとお菓子食べて雑談した。6時頃別れて、清水君とヨドバシカメラに行って、アニメ制作ソフトの「ANIME STUDIO 2」を買った。それから清水君と別れて、小田急地下で、ヒレカツ、南瓜、牛蒡、リンゴ、タマネギ、大福など買って、タクシーで帰宅。7時過ぎに買ってきた惣菜とありもので麻理と夕食。その後、寝室でベッドに横になって「女子バレー」と「義経」を見て、仕事場を下りた。昨日の続きの1年生の文章と詩を読んでコメント書き込み。11時過ぎに全部終わって、居間でリンゴ、大福、牛乳など。また、仕事場を下りて、「灰皿町blog日記」を書

Login

ログインID:

パスワード:

 このPCを他の人と共用する

Powered by



いた。

00:43:00 - shirouyasu - No comments

2005-06-26

先週書かせた映像演劇学科1年生の文章や詩を読む。

25日の朝、トイレで読んだ「墨子」には、天が喜ぶのは「義」で、怒るのは「不義」だと書かれていた。何故なら、「不義」がまかり通るようでは、人民は滅んでしまうが、天は人民が滅ぶことは望んでいないのだから、「不義」に怒り、「義」に喜ぶ、というのだ。ストレッチ体操、シャワー。はびこったツタの幹を鋏で切り、紫陽花の枝の垂れ下がったところを撮影した。日録を書いて、[その画像](#)をBlosxomBlogに入れる。IFの飯島さんという生徒が以前提出したビデオ作品で、ク・ナウカの「オイデプス王」の芝居を素材にした作品を見つけて見る。それから、先週、1年生の「ことば」の授業で書かせた20行の文章や詩を読んで、一つ一つ、その文章の構造や言葉の意味合いを指摘して欄外に書き込む。昔話の「桃太郎」は、実は、桃太郎が人々に鬼に対する恐怖を植え付けておいて、鬼から宝などを奪ってきたので、本当のところはわからないと、「桃太郎」の裏を探るような文章があったりして、驚かされた。2時頃蕎麦を茹でて昼食。その後、文章を読む作業を続ける。途中、休んで夕刊。7時頃豚肉をフライパンで炒めて、みそ汁を作って一人で夕食。ちょっと仮眠。それからまた読む作業。途中休んでリンゴ、枝豆、ジャガイモの茹でたの、牛乳。また読む作業。11時過ぎて、60人分ぐらい読み終えた。それから「灰皿町blog日記」を書いた。

00:18:39 - shirouyasu - No comments

2005-06-25

東京経済大で作品を上映して個人映画の話をした。

24日の朝、トイレで読んだ「墨子」は、「天志」編に入った。人は自分より上の存在である族長や君主の怒りを恐れて互いに戒め合うのに、君主たる者が天を恐れて戒め合うということをしないのは、「小を知って大を知らない」と云えないか、と書いてあった。ストレッチ体操、シャワー。[紫陽花の全景](#)を撮って、BlosxomBlogに入れる。12時過ぎに瓶詰め鮭と里芋と芋の煮物の缶詰で昼食。12時半過ぎに家を出て、小田急で新宿に出て、JRで国分寺へ行く。車内では、中央線に乗った記憶を辿っていた。一番近くの記憶は中野で下りて「My name is I love you」を見に行ったこと、遠い記憶は20台で武蔵小金井に通ったことだった。国分寺では粉川さんと改札で落ち合って東京経済大に行き、粉川さん担当の「[身体表現ワークショップ（1期）](#)」で授業をすることになっている。約束の2時の30分前に着いてしまい、駅ビルの「武蔵野茶房」でコーヒーを飲む。大きな民芸焼きのカップ。店内の客は中年の女性が多かった。2時に粉川さんと落ち合って、タクシーで東京経済大へ。そのメディア工房で20人ほど学生を相手に、玉野真一君の「よっちゃんロシア」、佐俣由美さんの「Father Complex」、井出芽衣・平竹晋也・吉本千尋さんたちの「Ponchi 危機一髪」、それにわたしの「極私的に遂に古稀」を上映して、個人映画というものについて話をした。授業後のアンケートを見せて貰ったら、個人映画は初めて見たという学生が殆どだった。6時近くに終わって、粉川さんと、講義を聴講した村山道宣さんと山下大厚さんと駅に行く途中のスナックでビールを飲んでカレーを食べ、いろいろな話をした。9時過ぎJR中央線で粉川さんと話をして、新宿乗り換えで小田急で帰宅。シャワーを浴びてから、リンゴ、トウモロコシ、ジャガイモなどと牛乳。夕刊。仕事場を下りて、メールの返事。それから「灰皿町blog日記」を書いた。

00:25:24 - shirouyasu - 2 comments

2005-06-24

映像演劇学科の臨時学科会議。

23日の朝、トイレで読んだ「墨子」には、墨子流の簡素な葬儀のやり方が書いてあった。ストレッチ体操、シャワー。庭に出しておいた[クレマチスが一つ花](#)を咲かせたので、それを撮って、BlosxomBlogに入れる。月曜日に書かせた1年生の作文・詩を幾つか読む。1時半頃、蕎麦を茹でて貰って昼食。2時に家を出て、地下鉄で二子玉乗り換えで上野毛下車。2年の高橋沙也佳さんと多摩美まで歩く間会話する。今度の発表で役者と美術担当をするという。3時から映像演劇学科の臨時学科会議。2008年からのカリキュラムを検討する。6時過ぎに食堂でハヤシライスの食券を買っているところに、4年の住吉さんが来て、わたしの夢を見たという。その夢の中に蜂がいたという。ハヤシライスを食べながら、4年の清水君と話す。3限の「ドキュメンタリー映画論」は休講。4限の「空間表現研究B」では、作品は日常から断絶した時空としての「場」というもので、そこに「見なす」という心が働いて新たな意味合いが生まれる、という話をする。50分で授業を終えて、9時前に下校。地下鉄で帰宅。汗をかいたのでシャワー。リンゴ、トウモロコシ、角きんつば半分などと牛乳。夕刊。仕事場を下りて、詩集を送ってくれた谷辺桂子さんと野村尚志君にメールの礼状。谷辺さんには、初めての詩集なので最初のところをところを読んで感想をつけた。その後、加納さんに猫の病院の住所電話番号地図をメールで送る。そして「灰皿町blog日記」を書いた。

00:25:27 - shirouyasu - No comments

2005-06-23

映像演劇1年生の顔写真のファイル整理。

22日の朝、トイレで読んだ「墨子」には、古代の聖王たちの葬式のことが書いてあった。深く埋めず、土も盛らず、自分の墓の上を人々が歩いてもいいようにしたというのだ。ストレッチ体操、シャワー。トウモロコシを茹でる。コップに差した未央柳の花が咲いたので撮る。金曜日の東京経済大の出張講義に使うビデオををコピーする。野々歩が来て、整理してくれた本を入れるのに棚が必要なので、買うことにしたが、インターネットで購入して代金をコンビニで払い込むので、その棚の代金を、と求められ、その金を渡したら家に現金が無くなった。蕎麦を茹でて、食べて、銀行に行き現金を下ろしてくる。家に戻って、日曜日を買ってきた茨城産の南瓜を牛蒡とグリーンピースと一緒に煮る。BlosxomBlogに[コップの未央柳の花](#)を入れる。ご飯を炊こうとしたら米が無くなっていた。で、再び自転車でパルクに行く。序でに、リンゴ、巴旦杏、レタス、アスパラガス、長ネギ、角きんつばなども買ってしまふ。戻って、「灰皿町blog日記」の昨日の分を書く。いろいろとblogを見る。海老塚耕一で検索したら、多摩美芸術学科の卒業生が昔の芸術学科の授業について書いていたが、そこに海老塚さんの名前が登場する。7時過ぎにみそ汁を作って、一人夕食。麻理はおばあちゃんのところに行っていない。ちょっと仮眠。仕事場を下りて、昨日研究室でテープからメモリスティック取り込んだ1年生の顔の静止画のファイル名を整理する。メモリスティックでは「DSC00001.jpg」というようなファイル名なので、ちゃんと間違わないように一人一人の学生の名前に直す。最初、「iPhoto」に読み込んで「タイトル名」を変えていったのだが、それではファイル名は変わらないことに気が付き、全部やり直しになった。居間に行ってお祖母ちゃんのところから「勉強会」に廻って帰ってきた麻理と話ながら、リンゴ、トウモロコシ、角きんつば半分を食べて、牛乳を飲む。テレビでサッカーのコンフェデのことをやっている。ブラジルに勝かどうか。仕事場を下りて、「灰皿町blog日記」を書いた。

01:09:22 - shirouyasu - No comments

2005-06-22

久しぶりに海老塚さんと飲んで楽しく話した。

21日の朝、トイレで読んだ「墨子」には、「厚葬久喪」が如何に世の中を乱すか、つまり家も国も葬儀で散財すると富が無くなり、富が無くなれば、子は親を頼れず、弟は兄を頼れず、臣下は君主を頼れず、みな自棄を起こして盗んだり奪い合ったりすることになり、世の秩序が乱れ、従って「厚葬久喪」は世に害となると書かれていた。ストレッチ体操、シャワー。麻理の[「遊びと学びの会」](#)のHPのHTMLファイルのテンプレートを作る。そのHPを作っていた人が病気になってしまったので、麻理が更新を担当することになったが、その人が使っていたソフトが使えないので、更新する箇所をわかりやすくして欲しい、ということだった。そのHTMLファイルを開いてみると、なるほど<P>タグとタグが入り乱れている。それを取り除いて、<P>タグの中に
で改行すればいいと教える。[紫陽花の花](#)の写真をBlosxomBlogに入れる。蕎麦を茹でて昼食。麻理が作る汁には厚揚げが入っていたりして付け蕎麦の感じ。仮眠。3時半に家を出て上野毛へ。コンビニでおにぎりを買おうと思ったら、工事中で閉店。多摩美の研究室で、1年生の自己紹介のテープから静止画を取る。加納さんが天野君から送ってきたという「映像演劇学科案内」のパンフの原稿の入ったCD-ROMを持ってきたので、わたしのeMacでプリントする。上野毛駅近くの「アंकルサムのお店」からローフトビーフ・サンドイッチを出前で取って食べる。結構なボリューム。6時に201教室でFTの企画制作の指導。それからパソコンを買ったばかりの学生にパソコンルームでWindowsXPに「Premiere」のインストールの仕方を教える。研究室で二人の学生の撮影したテープを見て、感想を言う。9時半廻って、1年生の授業を終えた海老塚さんと下校。上野毛駅近くの店でわたしはビール、海老塚さんは冷酒を飲みいろいろな話が弾んだ。11時頃閉店になって、場所を変えてナセヤに行く。そこでは海老塚さんもわたしもカルバドスを飲んだ。木村さんも来て同席。1時頃、わたしはタクシーで帰宅。リンゴ、牛乳、夕刊。2時半近く寝る。

17:48:40 - shirouyasu - No comments

2005-06-21

パスワードを忘れてFTPサーバに接続できず大慌て。

20日の朝、トイレで読んだ「墨子」には、「厚葬久喪」がどういうものかが書いてあった。棺は二重構造、地下を深く掘る、何枚も衣装を着せる、金銀珠玉や刺繍した服飾品で飾る、埋葬した場所を土を盛って丘にする、天子の場合犠牲者は数百人、久しく喪に服す、ということは、多くの財物を地中に埋めることであり、長期間生産活動を禁ずることだ。「厚葬久喪」をやっていたのでは富を増やすことなど望めないというわけ。それにしても、古代中国の葬式ってスケールが大きい。ストレッチ体操、シャワー。ヒメジオンの花のアップを写真に撮る。麻理が[自分のHP](#)に変更したファイルを送りたいということで、彼女のPCのWindowsXPにFTPソフトをインストールして接続を設定しようとしたら、パスワードを忘れて、それを書いた書類も見あたらなくなっていて、彼女が探し出した紙に書いてあったパスワードで接続してもエラーになってしまい、何度打ち直してもログインできない。わたしのWindows2000なら接続できているのに、何でXPでは駄目なのかとさんざんやったあげくに、わたしのところにあった書類を探し出したら、パスワードの小文字の前後が違っていただけなのに気が付いて、打ち直して接続できた。1時間余り何をやっていただけということ。BlosxomBlogに[ヒメジオンの花のアップ](#)を入れる。蕎麦を茹でて昼食。その後古いVAIOのノートパソコンを借りたいと野々歩が来たので、仕事場の奥のパソコンコーナーのモニターに台をつけて貰う。4時廻って家を出て、地下鉄で二子玉下車。サンドイッチを買ってタクシーで多摩美へ。5時過ぎサンドイッチを食べる。海老塚さんと世間話。6時から1年生の「表現基礎」で先週に引き続き言葉のこと、今週は比喩の話をして、400字ぐらいの文章又は詩を書かせる。3年生のFT制作の現在の制作状況の報告を聞く。更に9時過ぎに3年生と制作の話。10時廻って下校、地下鉄で帰宅。リンゴ、パン、トウモロコシ、牛乳。夕刊を読んで、仕事場に下りて、「灰皿町blog日記」を書いた。

00:46:37 - shirouyasu - 2 comments

2005-06-20

IF23期卒業生のグループ「先行逃切」第4回上映会を見る。

19日の朝、トイレで読んだ「墨子」は、「節葬」編に入った。先ず、子は親に対して、君主は人民に対して、富を増やし、人口を増やすという「利」をなすのが仁義だとして、葬礼を派手にやり長く喪に服するというのいいという人たちとそうではないという人たちがいるが、実際にそれについて考えてみなければならないというのだった。ストレッチ体操、シャワー。家の外壁の道路側に咲いていた未央柳(びょうやなぎ)を撮影して、BlosxomBlogに入れる。道路から3メートルぐらいの高さにある幅5、60センチの手すりのないベランダで撮影したが、怖くて足がすくみそうになったのがショックだった。以前はすたすたと歩いて行った場所だ。麻理にうどんを茹でて貰い、昼食。1時半に家を出て、タクシーでイメージフォーラムへ。客席にいた奥山順市さんが「極私的に遂に古稀」に倣って、毎日散歩して3キロ痩せたと話しかけてきた。「先行逃切」第4回上映会を見る。東京湾沿岸の風景を8ミリフィルムで撮って自家現像した岩本勝君の「東京湾岸」、水面の浮遊物を撮って編集して音楽を付けた宮下ちとせさんの「呼吸」、10本のテープから画像を処理したイメージにして20倍の速さで上映して、そこに観客に向かって挑発的な言葉を文字で乗せた鳥浜浩君の「ソロウ」、背中で自分の両手を繋がせようとして繋げないところを延々と見せ、そこに観客の気持ちにつけ込もうとする言葉を文字で乗せる山口俊昭君の「手をつなぐ」、もう一つ山口君の目かくして河原から土手を越えて缶コーヒーを買いに行くのを撮った「そばにいるけど」、キャンバスの絵の具を塗りつける男、サングラスを掛けた男、それに女、それぞれが絵の具を吐く、男が公園のベンチで本を読む、別の男が太極拳をやるという小島正浩君の「LUCY」、生きることに真摯に立ち向かう祖母の姿を撮った井上朗子さんの「骨に」の7作品の上映だった。上映会が「スクリーン上で作家を演じるパフォーマンスになっている」という印象だった。数年前にイメージフォーラムを卒業してから、孤独に映像作品の制作に打ち込んでいるが、この先どうなるのかという感じで苛立っているという風に受け止めた。商業主義モードによって勝ち負けが決められる世の中で、作品を差し向ける他者の存在が見えないというところにいるんだなあ、と思った。語るものを見つけて受け止めてくれる相手と出会ってほしい。4時前に宮益坂裏の喫茶「羽當」でコーヒーを飲みながら見てきた作品をノートする。文教堂で本を見て、ビッグカメラで「メモリースティック」を買い、Macminiの値段を見る。東横地下のFoodShowで野菜いろいろとうなぎ弁当を買って、「笹塚循環」のバスで代々木上原駅前まで降りて歩いて帰宅。お茶とあんこ菓子。メールに返事。夕食にはいないと云っていた麻理が早く帰っていて、外壁から道路の上に繁茂していた蔓草を麻理が切って落とし、下でわたしがゴミ袋に詰めた。昔とこの上下の構造が逆転している。みそ汁を作って、アスパラガスを茹でて、うなぎ弁当を分け合って夕食。食後、寝室のベッドに横になり、「義経」と「新シルクロード」を見た。「灰皿町blog日記」を書き、「脳とクオリア」の残りの20ページを読み終えた。

01:07:31 - shirouyasu - No comments

2005-06-19

ピアに入選した渋谷のりこさんの作品「BAMBI BONE」を見る。

18日の朝、トイレで読んだ「墨子」には、「非攻」の「一人殺せば犯罪、戦争で10万人殺せば英雄」という論理がチャップリンの「殺人狂時代」の主人公の殺人者の論理と同じだと解説で書かれていた。ストレッチ体操はせずに、BlosxomBlogにヒメジオンの花の写真を撮って入れる。10時前に家を出て、地下鉄で二子玉乗り換えで上野毛下車。多摩美に行き、AVルームで、卒業生の渋谷のりこさんの作品「BAMBI BONE」を見る。父親の幼い息子に対するセクハラを、こどもの世界の出来事として描いている。今年のピアフィルムフェスティバルに入選した。終わって

研究室で、同じ卒業生の中野君や須賀君と話し、アニメ作家の須賀君には後輩の作品を見せる。4時頃下校。澁谷で降りて、東急本店でジャケット、半袖シャツ、パジャマ、パンツと、それにコロッケ、オリーブの缶詰など買ってタクシーで帰宅。買ってきたコロッケとカボチャの煮付けで夕食。それから、またタクシーでイメージフォーラム附属映像研究所へ行き、Bクラスの「自作を語る」の講義。「日没の印象」「時には眼を止めて」「角の辺り」を見せて、自分の映像制作について語った。終わって、富山さんとちょっと会話。それから宮益坂の「ウエスト」へ行ってBクラスの数人とビールを飲みながら話をする。12時頃タクシーで帰宅。リンゴ、牛乳。仕事場でメールに返事。1時廻って「灰皿町blog日記」は書かないで寝てしまった。

12:42:53 - shirouyasu - 2 comments

2005-06-18

2001年の映像演劇学科1年の「演技構成」のテープを見る。

17日の朝、トイレで読んだ「墨子」には、人ひとり殺せば不義を犯したと死刑になる、この論理に従えば百人殺したら百回死刑になるということになる、君子は殺人を不義と見なすのに、その君子が他国を侵略するのを不義とはしないで、かえって義とするというのは、「義」と「不義」の区別をわきまえないということではないか、と書いてあった。南瓜を切って鍋に入れて火をつけて、ストレッチ体操、シャワー、それからアクを取って砂糖と醤油をいれて南瓜を煮る。[紫陽花の花のアップ](#)を撮りBlosxomBlogに入れる。昨日木村さんから借りてきた昨年一月映像演劇学科「FT発表会」で公演された「CRAZY COLOR」のテープをコピーする。この公演に参加した学生たちが、4年の卒制を「劇団小指値」の旗揚げ公演にした。わたしは、彼女ら彼らの演劇活動をちょっと迎ってみようと思っている。麻理がうどんを茹でて昼食。仮眠。仕事場を下りて、昨日の「灰皿町blog日記」を書く。それから「小指値」の人たちの[1年生の時の「演技構成」](#)というグループで10分ぐらいの短い上演演習のテープを見た。わたしには野上絹代たちの泣き女をモチーフにした「哭」と北川陽子たちの永遠の処女というモチーフの「じゅたいこくち」が印象に残っていた。他のグループの上演も、今年の3月に卒業した連中の作品の姿と重なって懐かしかった。野々歩が来て会話。夕刊を読む。「小指値」を「テクラティ」でblog検索して、[blogの「休むに似たり」](#)を見たら「ク・ナウカ」に触れられていたので、更に「ク・ナウカ」にHPに行き、宮城聡さんの演劇論を読んだ。餃子とカボチャの煮付けで夕食。その後、皿など洗って、寝室のベッドで横になって「御宿かわせみ」を見て、仕事場を下りて、「演技構成」の「じゅたいこくち」をテープにコピーする。そして、「灰皿町blog日記」を書く。

00:11:28 - shirouyasu - No comments

2005-06-17

天野君と野上さんに会う。

16日の朝、トイレで読んだ「墨子」は、「非攻」編に入った。人の果樹園に入って桃や李を盗めば、人は非難し、役人は罰する。自分の利益のために人に害を与えたからだ。豚や鶏を盗めば、もっと非難され罰せられる。牛や馬を盗めば更に重い罪になる。人を殺し衣服や剣を盗れば罪は最高に重くなる。君子はそういうように義を果たす。ところが、その君子が隣の国を攻める。君子は「義」と「不義」を本当に心得ているのだろうか。と、まず書いてあった。5月に薦田さんから貰った鉢植えの紫陽花が枯れてきたので、麻理が庭に出た。[それを写真に撮って](#) BlosxomBlogに入れる。蕎麦を茹でて昼食。仮眠。仕事場を下りて、「空間表現研究B」で、今日話すことをメモする。「脳とクオリア」を読む。4時頃家を出て、代々木上原駅前の本屋をちょっと覗き、地下鉄で二子玉下車。構内の「Book1st」で中公新書酒井邦嘉著「言語の脳科学」を買い、上野毛へ。幸楽飯店で豚肉と竹の

子の辛子炒め定食を食べて多摩美へ行く。6時から「ドキュメンタリー映画論」でテレビドキュメンタリーの「夜回り先生の13年」を見せて、有名人の人気に乗ったドキュメンタリーとなっているのは、視聴率との関係によると話す。「空間表現研究B」は、脳科学での「理解」ということ、チューリングマシンのこと、言葉のクオリアということの話し、卒制の最終企画の提出が終わったというところで、「作品」ということの意味を、先ずは作品は日常の時空から独立させるところから始まると話す。10時前に加納さんと下校。上野毛駅前からタクシーで三軒茶屋へ。車内では加納さんの飼猫の病気の話。デニーズで小指値の天野君と野上さんと待ち合わせて、映像演劇学科の案内のパンフを野上さんに、デザインを天野君に頼んであったので、その中間の出来具合を見て打ち合わせする。12時近くタクシーで帰宅。リンゴ、タルト、牛乳。夕刊。それから寝室に行き、パジャマに着替えて、ベッドでサッカーの日本対メキシコの試合を見るが、1対1の得点になったところで、テレビを消して眠った。

16:39:37 - shirouyasu - No comments

2005-06-16

多摩美生涯学習講座「新しい詩の書き方を探そう」の4回目。

15日の朝、トイレで読んだ「墨子」には、「兼愛」はいい考えだが実行できない夢想ではないかという非難への反論が書かれていた。それは下臣というものは王侯の気に入ることする者だから、王侯が「兼愛」をよしとして推奨すれば実行されるとことだった。ストレッチ体操の後、シャワー。[庭の葉の上に溜まった雨滴](#)を撮って、BlosxomBlogに入れる。日録ノート。「生涯学習講座」の受講者の人たちが書いた短い文章を細かく解釈してメモする。途中で麻理が茹でた蕎麦で昼食。食後、文章の解釈の続き。それをやりながら、2003年7月上演の北川陽子たちの演劇「百千参り」を研究室から借りてきたDVDからコピーする。これは、劇団小指値の前身ということで、小指値の演劇活動を考える参考にするため。3時廻って、雨の中、コウモリ傘を差して出掛ける。地下鉄で二子玉乗り換え上野毛下車。二子玉から4年の福村さんと一緒になり、コンビ二前の横断歩道で別れ、わたしはコンビ二でハンバーグ弁当とシジミのインスタントみそ汁を買う。研究室で、4年の井上さんの紹介の東千架さんの絵本を見て感想を話す。井上さん、佃さんも加わって雑談。5時半頃、ハンバーグ弁当を食べる。福島さんから借りた論文集に載っていた山崎和正氏の「演劇の言葉」という文章を読む。7時から、多摩美生涯学習講座「新しい詩の書き方を探そう」の4回目。今回は各人の文章を細かく解釈して話す。それと、比喩の話し。9時前に終わる。9時過ぎ福島さんの研究室で論文集を返したついでに「反戯曲」ということについてちょっと聞く。それと、映像演劇学科の教育理念について。10時頃下校。上野毛駅のホームで非常勤講師の村上なほさんと立ち話。二子玉乗り換えで、表参道乗り換え。千代田線のホームの階段下の狭いところで電車を待つ間、目の前の近い距離で通り過ぎる人の顔を次々と間近に見る。帰宅して直ぐに、北川たちの2002年9月上演の演劇「咲く夜を縦に裂く」のコピーを仕掛ける。リンゴ、タルト、牛乳。夕刊を読む。仕事場に下りて、メールの返事を書いた後、「灰皿町blog日記」を書く。コピーも終わる。わたしは[「咲く夜を縦に裂く」を見て彼女たちのやることに驚いたのだった。](#)

01:16:40 - shirouyasu - No comments

2005-06-15

卒制指導を担当する学生たちとコンパ。

14日の朝、トイレで読んだ「墨子」には、「兼愛」は親不孝をもたらすという非難に対する反論が書かれていた。「兼愛」は自分の親をないがしろにすることになるのではないか、ということに対して、他人の親を大切にすれば結局他人から自分の親を大切にしてくれるから親孝行になるというのだった。ストレッチ体操、シャ

ワー。日録ノート。BlosxomBlogに[紫陽花の花の写真](#)。蕎麦を茹でて昼食。2時前に家を出て多摩美へ。上野毛のコンビニでむすびよインスタントみそ汁を買い、研究室へ。木村さんと昨日の言葉の話しについてちょっと話す。三竹さんが今日から出勤。3時からディスクレートミーティング。5時過ぎむすびを食べる。その後、3年生二人と作品のついて話す。4年生の卒制最終企画書提出日なので、わたしに担当を希望する学生の企画書に承認のサインをする。9時半廻って、その担当することになった学生たちとナセヤでコンパ。ナセヤに歩いて行く途中、下校する加納さんから、飼い猫の病気の話を聞いて心が痛む。コンパには赤ちゃん連れの学生夫妻を入れて13人が参加。担当はもう少し多く、残りの学生とは他日ということにする。いろいろととりとめのない話し。12時前に解散。タクシーで方向が同じ人を3人乗せて、途中で下ろして帰宅。リンゴ、タルト、牛乳。夕刊を読んで、疲れて寝る。

14:48:23 - shirouyasu - No comments

2005-06-14

映像演劇学科1年生に「ことば」についての2回目の講義。

13日の朝、トイレで読んだ「墨子」には、「兼愛」は夢想だという非難に対する反論が書かれていた。「兼愛」は古の聖王と言われた人たちのやったことに基づいているというのだ。左脚がちよっと痛むので軽くストレッチ。シャワーで頭を洗う。折り鶴欄の花を撮影、BlosxomBlogに。日録ノート。12時過ぎに、カレーの残り食べて、12時半過ぎには家を出て、地下鉄で二子玉川下車、月曜日はカツサンドを買う。タクシーで多摩美上野毛へ。一旦研究室に行ってから、総務に行つて、昨日コピーした「眺め斜め」のテープを、中沢さんの映画を見たいと言っていた高橋学長に届ける。不在なので事務の人に頼む。2時から4年の宍戸さんと卒制の話。3時から中山さんと卒制の話。4時からは大橋・栄・杉村組と卒制の話。5時廻って、カツサンドを食べる。6時から1年生に「ことば」についての2回目の講義。今日は、言葉は実感とは違う言葉独自の実感を持ち、それは各自それぞれ異なるものであり、形を持つことによって関係を作るということ。「かわずとびこむみずのおと」は5、7、5という音数律という形によって3つの単語が関係を持ち、その関係が水紋とおとの波動を重ねて広がって行くところに言葉の力が生まれてくる、というわけ。9時過ぎ、2年の何川さんが来て今まで撮ったビデオ映像と一緒に見て、風鈴の音を取りたいというのでマイクとDATレコーダーを貸す。10時過ぎて下校。地下鉄で表参道まで4年の大村君と一緒に来て、帰宅。リンゴ、大福、タルト、牛乳。夕刊を読む。その後仕事場に下りて、山内菜緒さんの5月31日のコメントを見て、コメント書き込み2回クリックして失敗。彼女のblogを見てから、「灰皿町blog日記」を書いた。

01:07:25 - shirouyasu - No comments

2005-06-13

「ヤング・パースペクティヴ2005」のGプロとHプロを見る。

12日の朝、トイレで読んだ「墨子」には、「兼愛」を非難するのものに対するもう一つの反論が書いてあった。確かに友人を選ぶ時は「兼愛」に人を選ぶのが賢明だが、君主を選ぶ時はどうか、というのだ。「別愛」の君主は自分中心、「兼愛」の君主は常に人民を優先する。飢饉とか、疫病が流行った時などは、誰しもが「兼愛」の君主を選ぶだろう。しかし、それでも「兼愛」を非難する者がいる、というのだ。トウモロコシを茹でながらストレッチ体操、シャワー。花びらが落ちて坊主頭になったマーガレットを写真に撮る。仕事場に下りて、日録ノート。それから、BlosxomBlogに[マーガレットの坊主頭](#)を入れる。久し振りに「曲腰徒歩新聞」の記事を書き始める。途中まで書いて、昨日作ったカレーで、麻理と昼食。2時半頃家を出て、坂ノ下でタクシーを拾ってイメージフォーラムへ。着くのがちょっと早す

ぎて、付近を散歩する。5月にはあったコーヒーショップが無くなったりしている。青山の街の変転のスピードは速い。3時から「ヤング・パースペクティブ 2005」のGプロを見る。客が4人しかいない。修験道の大峰山の女人禁制を扱った菅野久美子・西功作品「元始、女性は太陽であった」が面白かった。女人禁制は差別でなく区別だと信者や土地の人は言う。つまり女性便所と男性便所の区別と同じ、というところで、「女は便所」と歌うシンガーソングライターの小林万里子さんが出てきて、女性蔑視に反抗する歌を歌い語る。Gプロの後、青山ブックセンターに行って2冊本を買う。5時からのHプロを見る。音楽と映像の作品が集めてあり、最後はスクリーンに映像を映し、スクリーンに映る樹の幹を撫でたり、ギターで伴奏したりして歌う「大和川レコード」というライブだった。6時半過ぎに終わって、ビッグカメラでVHSのテープの10本パックを買う。売り場はもうテープよりDVDディスク時代になったという印象だった。それから、東横デパート地下の高野で紅茶のアッサムとニルギリを買って、タクシーで帰宅。カレーを温めて、サラダを作り、一人で夕食。ちょっと食べ過ぎ。寝室に行き、ベッドの横になって「義経」を見る。仕事場を下りて、[「曲腰徒歩新聞」の記事](#)を書き、アップする。それから、リンゴ、大福半分、トウモロコシ、牛乳。また仕事場を下りて、「灰皿町blog日記」を書いた。

00:19:52 - shirouyasu - No comments

2005-06-12

カレーを作ったが、夕食はいなだの刺身になった。

11日の朝、トイレで読んだ「墨子」には、「兼愛」は実行できないという非難に対する反論が書いてあった。困っている人に手をさしのべない「別愛」の人も、自分が生きて帰れるかわからない戦地に赴く時、家族を託す相手には、困っている人に手をさしのべる「兼愛」の人を選ぶに決まっている。それなのにどうして「兼愛」を非難するのか、というのだ。ストレッチ体操をする前に、午後は雨になるといけないと思い、パルケに行き、ビーフカレーの食材とカボチャの煮付けの食材と、それにレタス、トマト、トウモロコシ、アスパラガス、を買ってきた。今日の南瓜は鹿児島産だった。帰って、ストレッチ体操、シャワー。トウモロコシとアスパラを茹でて、[昨日の雨で垂れ下がった紫陽花](#)を撮る。仕事場を下りて、日録をノートするのに、「灰皿町blog日記」を見ようとしたら、昨夜下書きを書いたままで、それをアップしてなかったのに気づき、アップする。それから、BlosxomBlogに紫陽花の写真を入れる。蕎麦を茹でて、アスパラとで麻理と昼食。ちょっと仮眠。それから、カレーを作る。もう4時。居間で夕刊を読んで、麻理が見ていた独特の工夫をして理科教育をしている人を扱ったNHKの番組のビデオを見る。仕事場を下りて、「脳とクオリア」を読む。そこに、隣家の幼い姉妹がお父さんが捌いたと思われるいなだの刺身を持って来て、お裾分けという。それで、夕食はその新鮮な刺身でということになった。カレーは明日食べることになる。食後、仮眠。仕事場を下りて、「脳とクオリア」の7章と8章を読む。11時を廻って、居間に行きリンゴ、角きんつば、トウモロコシ、牛乳。また仕事場に来て、「灰皿町blog日記」を書いた。

00:12:26 - shirouyasu - No comments

2005-06-11

定年後年金を電話で聞いてみる。

10日の朝も、トイレで「墨子」を読んだ。「兼愛」の一部をまた書き出してみる。「もし、われわれが、"天下の利"を追求しようとするなら、ただ「兼愛」の道あるのみである。「兼愛」にしたがえば、人々の協力を得ることができる。よい目とよい耳とが協力し合ってこそ、ものの本当の姿がつかめるのだ。強い手と強い足とが協力し合ってこそ、正しい行動がとれるのだ。道にめざめた人々が互いに協力

してこそ、人々を導くことができるのだ。そればかりではない。「兼愛」にしたがえば、身よりのない老人も、救いの手が差しのべられて寿命を全うし、孤児も、保護されて成人することができる。

「兼愛」のもたらす利益は、これほどまでに大きい。それなのに天下の士は、「兼愛」といってすぐ非難する。なぜなのだろうか。」(和田武司訳)。ストレッチ体操、シャワー。もう散ってしまった薔薇の花を撮り、仕事場へ。日録ノート。仕事場の中に飛んできた虻のような虫を殺す。BlosxomBlogに[散った薔薇の姿](#)を入れる。雨が降り出して、梅雨入りということ。[中沢新一さんが出演している『眺め斜め』](#)をVHSにコピー、序でに授業で使うために『玉野真一作品集』もコピー。麻理がうどんを茹でて昼食。ちょっと仮眠。「灰皿町blog日記」を書く。そのために「墨子」をスキャンしてOCRでテキストに変換。それから、社会保険庁の事務所や私学共済の事務所に電話して、来年3月の定年退職後の年金のことを聞いてみる。「老齢基礎厚生年金」と「私学共済年金」が貰えるというが、額はそう多くないので、何かで稼がなきゃならないのかと、ちょっと沈んだ気分になる。居間で夕刊を読んで、麻理が買ってあった餃子などで夕食。仕事場に下りて、4年の大橋・栄・杉村組のシナリオと、3年の神谷さんの小説を読む。それから、ベッドルームに行って寝ころんでNHK時代劇「御宿かわせみ」を見て、キッチンで夏みかんを食べ、仕事場に下りて、映像の認知科学の本や論文のサイトをWebで検索する。11時半廻って、「灰皿町blog日記」の下書きを書く。その後、Webにアップしないまま居間に行きリンゴ、煎餅など食べ、牛乳を飲んで、アップするのを忘れて寝てしまった。

12:52:57 - shirouyasu - No comments

2005-06-10

加納さんと久し振りにビール。

9日の朝、トイレで「墨子」の「兼愛」のところを読み返す。墨子の思想の中核をなすところ、そしてブレヒトの「セチュアンの善人」に受け継がれているように思えるところ。「もし諸侯が、自国同様に他国のために尽くすならば、戦争は起こるはずがない。なぜなら、相手をわが身同様にみなすのだから。

もし領主が、自分の領地同様に他人の領地のために尽くすならば、内乱は起こるはずがない。なぜなら、相手をわが身同様にみなすのだから。

もし卿大夫(けいたいふ)が、自分の一族に対すると同様に他の氏族のために尽くすならば、紛争は起こるはずがない。なぜなら、相手はわが身同然なのだから。

戦争や内紛が起こらぬ状態、それは天下の"利"であるか、"害"であるか。いうまでもなく天下の"利"である。

こういうおびただしい"利"はどこから生ずるか。

それは、人を憎み人に不利益を与えたために生ずるのか。むしろ、そうではない。人を愛し人に利益を与えたために生ずるのである。」(和田武司訳)と、まあ、書いてあった。BlosxomBlogに[薔薇の花の2日目の姿](#)を写真に撮って、日録ノート後に入れる。「脳とクオリア」の第6章の「意識」のところを読む。玉ネギと豚肉の煮付けで昼食。「入門マインドサイエンスの思想」を読む。2時過ぎに出掛けて、地下鉄で二子玉乗り換えで上野毛下車。多摩美へ。4時から教授会。その後映像演劇学科の会議。6時前食堂でハヤシライス。3限の「ドキュメンタリー映画論」は、先週の「原爆の夏、少年の遠い日」の続きを上映して、個人がテレビのドキュメンタリーの対象になるための条件としての「価値」ということの話。4時限目は「空間表現研究B」で、ニューロン発火説による「意識」と、「心の問題」の哲学的位置づけについて話す。9時廻って加納さんと下校。久し振りに加納さんとナセヤに行ってビールを飲み話しをする。そこに3年の塚本さんと馬場さんが来て一緒に11時過ぎまで話しをした。三茶まで加納さんと一緒に。12時廻って帰宅。リンゴとトウモロコシと角きんつばを食べて牛乳を飲んで夕刊を読む。1時半を過ぎていて、「灰皿町blog日記」を書く元気がなく寝た。

17:06:48 - shirouyasu - No comments

2005-06-09

W杯サッカーアジア予選日本対北朝鮮を見てしまう。

8日の朝、トイレで読んだ「墨子」には、世の中に「利」をもたらすのは「別愛」ではなく、相手の身になって助け合う「兼愛」だと書かれていた。ストレッチ体操、シャワー。庭の薔薇の花を撮って、仕事場に下りて日録ノート。[薔薇の花の写真](#)をBlosxomBlogに入れる。それから、昨夜書かなかった「灰皿町blog日記」を書く。うどんざるで麻理と昼食。ちょっと仮眠。それから、津ヶ谷さんから来た玉ネギと昨日買った豚肉に、ジャガイモとニンジンを入れて煮る。これで津ヶ谷さんが送ってくれた野菜は全部煮たことになる。また、ジャガイモとトウモロコシを茹でる。5時頃、夕刊を読む。仕事場に下りて、「入門マインドサイエンスの思想」を読む。7時廻ってタマネギと豚肉の煮付けとみそ汁で麻理と夕食。食べている途中でサッカーキックオフ。食後、寝室のベッドに横になって「日本対北朝鮮」を終わりまで見てしまう。終わって仕事場に下りて、「脳とクオリア」を少し読む。目が疲れていてしょぼしょぼしている。居間に行ってリンゴ、牛乳、トウモロコシ、大福半分、煎餅を食べながら、W杯出場が決まったというニュースなどでサッカーの試合のハイライトをあちこちのチャンネルで見てしまう。それから、また仕事場に戻って「灰皿町blog日記」を書いた。

01:08:12 - shirouyasu - No comments

2005-06-08

映像演劇学科2年生の自主公演「牛乳家族」の2日目も見る。

7日の朝、トイレで読んだ「墨子」は、「兼愛」篇に入った。大国が小国を攻める、親が子を慈しまない、親不孝、また戦争や殺戮などの世の中の害は、人を憎んだり蔑んだりするところから生まれてくる。「兼愛」と「別愛」のどちらかといえば、害の元になるのは「別愛」だ、と書かれていた。11時を廻ってしまったので、ストレッチ体操はやらずに、自転車で小林医院に行き、血圧測定と診断、そして処方箋を貰って、先隣の慶応薬局の持って行き調合を頼む。郵便局で見木久ヲ君に「極私的に遂に古稀」のビデオを送り、ついでに記念切手を買う。それから文教堂書店に行って、茂木健一郎さんが「文学界」に文章を書いている新聞の広告を見たので、「文学界」を手にとって見たが、買おうという気にならなかった。「MacOS Tiger」のインストールガイドを買って、薬局に戻って血圧降下剤などの薬を受け取る。そして、近くの漢方薬局に行って、軟骨増強と視力強化のサプリメントを買った。更に、パルケに行って、レタス、トウモロコシ、パプリカ、牛乳、豚肉、トマト、リンゴ、パンなどなどを買って、上原商店街の駄菓子屋で折れ煎餅を買って帰った。BlosxomBlogに[咲きかけた薔薇の花](#)の写真を入れる。それから、鮭瓶の鮭と残りの南瓜の煮付けで昼食。ちょっと仮眠。扶養家族調査のことで多摩美の総務に電話。3時前に家を出て地下鉄で二子乗り換えで上野毛へ。コンビニでむすびとインスタントみそ汁を買って、総務部に寄って扶養打ち切りの手続きのことを聞く。4時過ぎて研究室に行き、待っていた4年生の井部君と卒制の面接。5時廻ってインスタントみそ汁でむすびを、丁度来た海老塚さんと一緒に食べる。6時に201教室に行って、数人の2、3年生とFTの制作について話し合う。8時廻ったころ、一度研究室に戻って、映像スタジオで海老塚さんが指導している1年生のプロトタイプジュの作業を見に行く。9時半頃、鏡の間の2年の自主公演「家族牛乳」をまた見る。母、兄と中学生の弟の息子二人、高校生の娘、それに祖父母の6人家族の朝のダイニングの場面で、娘は宿題をやったかと思うと風呂にはいるといい、兄は祖父が古い電気釜と思って捨てたヘルメットを探し、弟はシーツをかぶってコンピュータの本を読み、祖父母はやや認知症気味で急に戦争中の別れで涙を流すなど訳のわからないこといい、母親は芝居を見に行くといい、それぞれが思い思いのことをやっている、海藤さんが演じる怪盗が便所の便器の便座を盗みに入って、人の困ることをやるのだと、牛乳やコーヒー牛乳を飲み干したりするというような芝居だった。パン

を叩いてマヨネーズを飛ばしたり、牛乳をぐくぐくだらだらと胸からしたたせたりと、アナーキーな家族の空間で、パンとか牛乳とかの事物が違和感をもたらすように仕組まれていた。絞って受け止めると、家族関係と食物への違和感に生きている空間の実現ということ。10時半に過ぎに下校。地下鉄で帰宅。リンゴ、牛乳、大福、煎餅で夕刊を読む。非常に眠くなってソファでうとうとしたが、「灰皿町blog日記」を書く気が湧かずに寝てしまった。

14:19:41 - shirouyasu - No comments

2005-06-07

映像演劇学科1年生に「ことば」についての講義と名前を呼ぶという演習。

6日の朝、トイレで読んだ「墨子」には、「賢たる道」を実行する能力のある者を採用する王公がない現実に対する批判が述べられていた。ところで、ブレヒトの「セチュアンの善人」の主人公シェン・テ=シュイ・タは墨子のこの「尚賢」で述べられていることを実行しているように思える。「墨子」を読み終えたら、もう一度「セチュアンの善人」を読み返してみよう。ストレッチ体操、シャワー。日録ノート。[薔薇の薔](#)を撮って、BlosxomBlogに入れる。「極私的に遂に古稀」をDVからVHSにリレコ。麻理とざる蕎麦で昼食。2時前に家を出て多摩美へ。二子玉川で下車して、カツサンドを買って、タクシーで上野毛キャンパスへ。3時にテレコムスタッフの明仁さんが来て、テレビ番組に使う天沢退二郎を撮った8ミリフィルムと写真を貸す。4時から4年の松岡由利子さんと卒制の面接をする。5時廻ってサンドイッチを食べる。6時から1年生に「ことば」の講義。ことばは生まれると瞬時に消えてしまうもの、意味を担った音声ということから、差異による意味の生成、また単語の線条の関係、ことばは固有な質感は表現できないが、固有な質感を生み出す力を持っているということ、などなどについて80分喋りまくる。7時45分から映像スタジオに場所を移して、ことばで人を呼び出す演習。先ず2、3度、大声を出して貰い、それから全員にクラスメートの名簿を配って、誰でも構わず氏名を呼んで話しかけるということをやる。乗る子と乗らない子がいたが、とにかく全員が誰かクラスメートの氏名を呼び、それによって名前を呼ばれた子が呼んだ子に対して「出現」したことになった。授業が終わった後、9時半過ぎから通称鏡の間で2年生の自主公演「家族牛乳」を見た。30分余りの可愛い芝居だった。木村さんと下校。上野毛駅で事務の清水さんと一緒になって話しながら二子玉まで。地下鉄で帰宅。リンゴの玉林、大福半分と牛乳、それに昨日野村君に貰った菓子を食べながら夕刊を読む。それから仕事場を下りて、メールの返事を書いた後、この「灰皿町blog日記」を書いた。

01:21:57 - shirouyasu - No comments

2005-06-06

野村尚志君としばしのお別れ。

5日の朝、トイレで読んだ「墨子」には、「賢たる道として、力のある者は人を助け、財力のある者はその財を分かち、学問のある者は人に教えることで社会に貢献できる」と「尚賢」の中核となることが書いてあった。ストレッチ体操、シャワー。[ドクダミの花が咲きそろったところ](#)を写真にとってBlosxomBlogに入れる。日録ノート。昨日粉川さんの奥さんに貰ったおこわとカボチャの煮付けで昼食。1時半に自転車で澁谷に行く。東急本店前の反対側の駐輪禁止のところに自転車を置いて、詩人の野村尚志君と約束した「ブックファースト」の一階の喫茶店に行く。野村君は丁度来たところで、7月に父上の民芸の店を手伝うことになって沖縄に移り住むということだった。現在彼がやっているテレビのカメラマンの仕事のこと、詩を書くということなどについて話し合う。4時過ぎ、別れるとき、お菓子をくれて、神妙に別れの挨拶をいうのだった。人生の転機的一步を進めるという感じ。野村君とは彼の学生時代からの20年余りの付き合いになる。わたしは階上の本の売り

場に行って2冊本を買い、東急本店地下でオリーブの缶詰とハムとヒレカツを買って自転車で帰る。澁谷に自転車で来たのは1年振り以上になる。富ヶ谷の路地を抜けて、栗に樹の下を通過して山手通りの消防署の脇に出て、東海大の前を通過して帰る道だ。15年余り前に、東急BEで詩の講座のチューターをしていたときには、毎週この道を通った。夕日が雲に入る前に帰宅した。早速、テーブルで紅茶で野村君から貰ったクッキーを食べた。それから、買ってきた「美を脳から考える」の序文を読んで、テレビを見て、ご飯を炊いてみそ汁を作り、買ってきたヒレカツで夕食。それから寝室に行ってベッドで「義経」とNスペを見た。仕事場に下りて、メールを開くと、京都の石黒真理さんからHPを開いたというメールが来て、そのHP「[マリヤンカ](#)」を見て返事を書く。明日の多摩美の映像演劇学科の1年生の授業「表現基礎」の4週担当する「ことば」のプリントの準備。そして、居間でリンゴと大福とクッキーを食べ、牛乳を飲みながら草多が見ているアメリカ映画のカーチェイスをちらっと見て、仕事場に下りて「灰皿町blog日記」を書いた。

01:34:56 - shirouyasu - No comments

2005-06-05

久しぶりにゲーテ記念館を訪ねて、粉川哲夫夫妻と歓談する。

4日の朝、トイレで読んだ「墨子」には、王侯は家臣を、財産や縁故や容貌でなく、能力で人を選んで国を治めさせるべきだということが書いてあった。舜という人は畑を耕し陶器を焼き魚を捕って暮らしていたが、その舜を見つけたのが堯で、彼を天子にして国を治めさせたと書いてあった。しかし、そういう悠々自適の生活をしている人の実力をどのようにして見つけたかは書いてなかった。ストレッチ体操をしてシャワーを浴びたら、起きるのが遅かったのもう12時半を過ぎてしまった。NHKテレビ小説の「ファイト」を見る。それから[猫のママニが気持ちよさそうに寝ている](#)のを写真に撮ってBlosxomBlogに入れる。メールやWebを見て、2時廻って昨日のタマネギの煮付けで昼食。2時半に家を出て小田急で新宿へ。小田急地下で、ワインを「極私的に遂に古稀」の音楽制作の謝礼として見木久ヲ君に送り、ゲーテ記念館の粉川さんに持って行くお菓子をかう。JR山手線に乗って、乗換駅を勘違いして巣鴨で下りて、一台待って駒込で下車。ゲーテ記念館に行くのは4, 5年振りかと思う。以前は、わたしの写真展を開いて貰ったり、パーティに呼ばれたりしてよく行ったのだった。駒込で南北線に乗り換えて、一つ目の西ヶ原で下車。懐かしい路地を抜けてゲーテ記念館の前に出る。出迎えて下さった粉川さんの奥さんに何年振りかという挨拶。粉川哲夫さんとは、6月24日に東京経済大の粉川さん担当の「身体表現ワークショップ」の授業に行くので、その打ち合わせをした後、コンピュータなどについてのいろいろな話しをする。7時過ぎて帰ろうとすると、粉川さんがトルココーヒーを一杯、というので、サーバに使っているシリコングラフィックス製のマシンを見せて貰って、今度は、奥さんと奥さんのお友達をまじえて話し込んでしまう。わたしが大昔に勤めていたNHKのことや、亀戸のわたしの実家のことなど。そして、8時を廻ってしまい慌ててお暇する。帰りは新宿で下りて、小田急11階のレストラン街の「双葉」でうなぎ丼を食べて帰宅。夕刊を読み、「サタデースポーツ」で、昨夜途中まで見たサッカーのバーレーン戦の結果、プロ野球の結果など見て、仕事場に下りて、メールの返事を書いてから、「灰皿町blog日記」を書いた。

00:37:15 - shirouyasu - No comments

2005-06-04

南瓜を煮て、さらにタマネギと豚の細切れを煮付ける。

3日の朝、トイレで読んだ「墨子」には、王侯たちは小はわきまえているが大はわきまえていない、と書いてあった。料理人や衣装を作る職人を登用する時は能力のあるもの探すが、こと国を治める家臣の登用となると、親戚縁者や金持ちや顔立

ちのよい者を選ぶが、それでは政治を料理以下のことにしている、というのだ。ストレッチ体操、シャワー。[咲き始めた庭の紫陽花の花](#)を撮って、BlosxomBlogに入れる。日録ノート。自転車でパルケに行って、豚肉、南瓜（いつもメキシコ産なのに今日のはニュージーランド産だった）、牛蒡、煮た大豆、牛乳、大福、イチジク、アスパラガス、王林、など買い、薬局でティッシュ、洗濯用の洗剤を買って帰る。アスパラを茹でて、麻理が蕎麦を茹でて昼食。ちょっと仮眠。それから、南瓜と牛蒡と大豆の煮付けをしながら、津ヶ谷さんが送ってくれたタマネギと豚肉を煮付ける。ご飯を炊いて夕食の支度を一応してしまう。それから、夕刊を読んで、仕事場に行き、4年の斉藤邦彦君が卒制企画に添付してきたマンガ、富樫義博著「ハンター×ハンター」no6を読む。格闘技の奥義として、「念」をつかうための「纏」「絶」「練」「発」という四行が出てくる。オーラを感じ取る身体を目覚めさせる、何てことが描いてある。斉藤君の卒制はどういうものになるのか楽しみだ。読み終わったところで、やはり津ヶ谷さんが送ってくれたズッキーニをニンニクで炒めてワカメのみそ汁を麻理が作って、南瓜の煮付けとタマネギの煮付けとで夕食。その後、仕事場に下りて、昔撮ったレギュラータイプの8ミリのフィルムをDVカメラで再撮するテストやってみる。フリッカーが荒く出てしまう。9時頃寝室に行き寝転がって、NHK時代劇「御宿かわせみ」を見て、続けてニュースを見てまた仕事場に下りる。複数のメールに返信を出す。それから、この「灰皿町blog日記」を書いた。

00:07:47 - shirouyasu - No comments

2005-06-03

ちょっと気分が鬱いだ日。

2日の朝、トイレで読んだ「墨子」は、「尚賢篇」に入った。君主は家臣を率直にいい悪いをはっきりとさせなければいけないということ、情実で登用してはいけないということ。気分がすぐれなかったが、ストレッチ体操をやりシャワーを浴びて幾らかよくなった。BlosxomBlogに[昨日買ってきたトウモロコシの写真](#)を入れる。日録をノートしてから、「脳とクオリア」を読む。鮭茶漬で昼食。ちよと仮眠。「脳とクオリア」をもうちょっと読んで、3時頃で掛ける。地下鉄で二子玉川乗り換えで上野毛へ。コンビニで蕎麦弁当と握り一個とジャスミンティを買う。多摩美の研究室へ。4年の須田さんと面接。5時半過ぎに蕎麦弁当と握り一個を食べる。6時から「ドキュメンタリー映画論」で、テレビのドキュメンタリー「原爆の夏、遠い日の少年」を見せる。アメリカ軍のカメラマンが当時撮った死んだ子を背負って直立不動の姿勢で立つ少年を、82歳の病身を押して探し歩くのを追ったドキュメント。7時40分から「空間表現研究B」で「脳とクオリア」で読んだことを話す。表現は、記号によって受け手の脳にクオリアを発生させることと考えていいのではないかということ。授業後、4年の新名さんと軍歌の話し、それから北林君と卒制の話しをする。10時半頃、雨の中下校。地下鉄で帰宅。リンゴ、大福半分で夕刊を読みながら、津ヶ谷さんが送ってくれたジャガイモを茹でる。それにバターをつけて食べる。仕事場に下りて、明仁さんから天沢を撮った8ミリを使いたいというメールが来ていて、返事。その後、「灰皿町blog日記」を書いた。

01:40:29 - shirouyasu - 2 comments

2005-06-02

多摩美生涯学習講座「新しい詩の書き方を探そう」の3回目。

6月1日の朝、トイレで読んだ「墨子」には、節約した上で「備えるのが大切」ということが書いてあった。「国の宝の食糧、国を守る武器、国の安全を支える城壁」、この3つの備えが大切というのだ。武器も守る武器としたところに墨子の特色が出ているのだろう。ストレッチ体操、シャワー。BlosxomBlogに[庭に咲いた黄色い小さな花の写真](#)を入れる。その後、自転車で慶応堂薬局に行って、先月買った

血圧降下の錠剤が5日分足りないので貰いに行き、帰りにパルケでグリーンオリーブ、パン、レタス、トマト、トウモロコシ、アスパラガスなどを買って来て、トウモロコシとアスパラを茹で食べる。両方とも甘い。トウモロコシは今年初めてなので[デジカメで撮る](#)。名古屋の津ヶ谷伸子さんから母上が畑で作ったという野菜が送られてくる。仕事場で「脳とクオリア」を読む。1時過ぎ、麻理とどる蕎麦、津ヶ谷さんから送られて来た落の煮付けとキュウリで昼食。ちょっと仮眠。「脳とクオリア」の第4章を読了。4時半に出掛けて、地下鉄で上野毛へ。さくら庵で親子丼。さくら庵の内装が変わっている。多摩美の研究室へ。7時から多摩美生涯学習講座「新しい詩の書き方を探そう」の3回目。8行の言葉を書いてきて貰って、それを発表して貰い、短いトークをするというのを、イタメシ屋のナセヤで軽い食事をしながら行うということにした。わたしの意図は受講する人たちの一人一人を「書き言葉」と「話し言葉」の両方を合わせて、「言葉の存在」として位置づけて、講座という狭い空間での具体的な「コミュニケーションとしての詩」が成立するかどうかの試みるころにある。短いトークでは全員がこの講座に来た動機を話すことになったが、一人の人が、占いの女性に住んでいるところから北に30度の方向を指示されて、その角度の中にこの講座があったから、と話していたの印象に残った。10時に歓談を切り上げて解散。わたしは研究室に戻り、加納さん、卒業生の野上さん、天野君、4年生の木元君たちと、先ず劇団「小指値」とのこの夏の映像演劇学科との「創造提携」の打ち合わせをして、その後、映像演劇学科の紹介パンフレットのデザインを依頼する打ち合わせをした。終わったのが11時過ぎ。打ち合わせした人たちと下校。田園都市線で4年の佃さん福村さんと一緒になる。永田町行きの終電だった。帰宅は12時半を廻っていた。リンゴ、大福半分、サツマイモ、トウモロコシ、牛乳を口にしながら、草多が見ているDVDの「ジュラシックパーク」の車が谷間に落ちるところを横から眺めて、その後寝た。

13:00:31 - shirouyasu - No comments

2005-06-01

映像演劇学科1年生の自己紹介を撮ったビデオを見た。

31日の朝、トイレで読んだ「墨子」には、君主は率先して節約して備えよ、と書いてあった。五穀の一穀が不作の時は「飢」といい、二穀が不作だと何とかといい、五穀が不作だと「饑」というらしい。「飢」の時は家臣への給付を五分の一減らし、稲、こつりゃん、粟、麦、豆の五穀全部が不作の「饑」の時は給付無しにするなどと書かれていた。ストレッチ体操、シャワー。日録ノート。BlosxomBlogに[枯れて花弁を落としたクレマチスの花](#)を入れる。「脳とクオリア」を読む。2時頃、カボチャの煮付けの残りとお刺身の鮭とご飯で昼食。仮眠。3時半頃家を出て、上野毛のコンビニでおむすびとあさりのインスタントみそ汁を買って、多摩美近くの額縁屋「ハクガ」で誕生日に貰った海老塚さんの作品を入れた額を受け取って研究室へ。その額を壁に掛ける。5時半頃海老塚さんが来て、自分の作品が額に入っているのを見て照れているのが意外だった。海老塚さんとおむすびとインスタントみそ汁。清水邦夫さんが来てちょっと会話。6時に201教室に行ったが誰も来ないので研究室に戻る。それから、来週1年生に「ことば」についての授業をするので、入学した直後の「自己紹介」を撮ったビデオを見た。その後、3年生の一人がもう一応出来上がったという映像作品を持ってきたので、それをモニターで見て、手直しの参考に意見を言う。9時半廻って下校。地下鉄で帰宅。リンゴ、牛乳、豆大福など。夕刊を読む。仕事場を下りて、メールを見て返信。それから、「灰皿町blog日記」を書いた。5月が終わった。

00:56:11 - shirouyasu - No comments